



株式会社 ティーガイア
統合レポート

T・GAIA (会社案内) 2016

T-GAIA INTEGRATED REPORT 2016



企業理念 ティーガイアは企業理念に基づき、明日への挑戦を続けています。

TGビジョン

ティーガイアの企業姿勢

未来を拓く、明日への飛躍
— CHALLENGE TOMORROW —

TGミッション

ティーガイアの使命

▶ 新たなコミュニケーションの提案を通じ、お客様に感動・喜び・安心を提供します。	▶ 社員とその家族に感謝し、平等なチャレンジの機会があり、働く喜びを実感出来る企業であり続けます。
▶ 全てのパートナーと強い協力関係を築き、健全かつ公正な取引のもと共存共栄に努めます。	▶ グローバルな企業活動を通じ、あらゆる地域社会の発展に貢献します。
▶ 株主を含む全てのステークホルダーの信頼に感謝し、企業価値を高め続けます。	▶ リーディングカンパニーとして時代の変化を先取りし、既存事業の強化に加え、新たな市場を開拓します。

TGアクション

わたしたちの行動指針

▶ お客様を第一に考え行動します。	▶ 全ての人から「ありがとう」と言われる最高のサービスを提供します。
▶ プロフェッショナルとして継続的に自己研鑽を行います。	▶ 互いを尊重し切磋琢磨することで、無限の可能性を引き出します。
▶ 風通しの良い、積極的なコミュニケーションを図ります。	▶ チームワークを大切にし、最高のパフォーマンスを発揮します。
▶ いかなる時も高い倫理観に基づき誠実に行動し、コンプライアンスを徹底します。	▶ 現状に満足せず、情熱とスピード感を持ち、積極果敢に挑戦し続けます。

目次 Table of Contents

01 企業理念	12 教育・研修
02 社長メッセージ	13 コンプライアンス
03 モバイル事業	14 コーポレート・ガバナンス
05 モバイル事業/営業拠点&販売拠点	15 CSR
07 ソリューション事業	16 財務情報
09 スマートライフ事業/アクセサリー事業	17 トピックス&ダイバーシティ推進
10 スマートライフ事業/決済サービス	18 沿革&会社概要
11 海外事業	

社長メッセージ

昨今の通信業界では、キャリアショップにおける取扱商品やサービスの多様化、MVNOやFVNOの台頭、ウェアラブルデバイスを始めとするIoTの本格化、電気通信事業法の改正に伴う新たなルールやガイドラインの導入など、事業環境が劇的な転換期を迎えております。このような新時代の幕開けに際してティーガイアグループは、変化を先取りし、ビジネスチャンスに繋げることで、更なる成長を目指してまいります。

コアビジネスであるモバイル事業においては、常に「お客様の目線」に立ち、真心を込めて最適な商品やサービスをご提案し、お客様のスマートライフ実現をサポートしてまいります。

ソリューション事業では、従来よりお取引いただいていた法人顧客に加えて、更なるICTの利活用が期待される業界に対しても、ソリューションサービスの提案を推進してまいります。ネットワーク事業においては、FVNO事業として取り組んでいる「TG光」の拡販に加え、新たに光回線事業者として参入される企業をサポートする、FVNE事業も積極的に展開していきたいと考えております。

スマートライフ事業では、直営アクセサリーショップ「Smart Labo」のブランド確立を目指して出店を加速させる一方で、MVNOコーナーなど売場の拡充を図ります。決済サービス事業においては、ギフトカード販売を更に強化し、新たな販路への展開や商材の多様化を推進いたします。

このように、コアビジネスを進化させるとともに、新たな事業領域や独自ビジネスの発掘にも果敢に取り組み、スピード感を持って収益源の多様化を実現してまいります。

お客様をはじめ、通信事業者やパートナー代理店を含めた全てのステークホルダーのご支援に感謝し、その信頼にお応えするべく、自らを変革することで企業価値を高め、中長期的に勝ち残る企業として持続的に成長してまいります。引き続きご支援・ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

瀧谷 年史



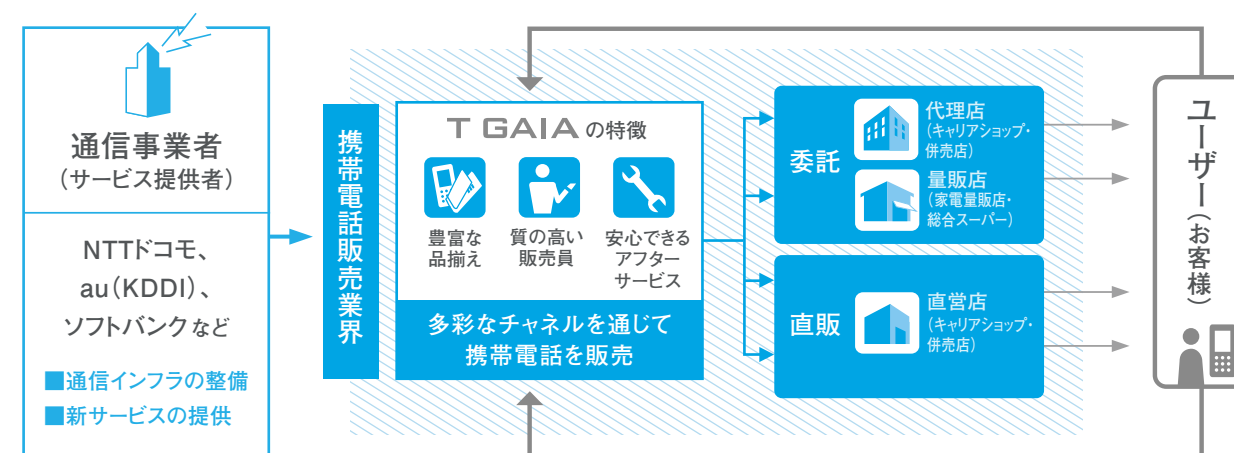


モバイル事業

Mobile Telecommunication Business

チャレンジ精神とスケールメリットを発揮して、 モバイルコミュニケーションの未来を創造

私たちは、日本全国および海外で事業展開する
通信事業者の国内最大手の一次代理店として、
スマートフォンを始めとする携帯電話・PHS、タブレットや
スマートデバイス関連商材・サービス等を
国内外の店舗網を通じて販売するとともに、
高品質のサービスでサポートしています。



469

万台

当社の携帯電話販売台数
(Wi-Fi専用端末含む) (2015年度)



1億5,648

万件

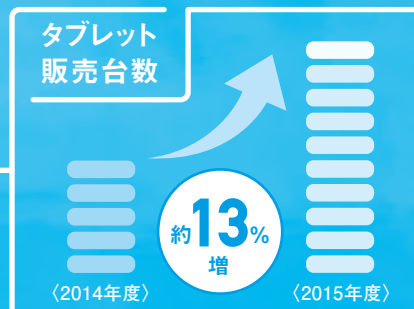
日本の携帯電話契約数
(2016年3月末現在)



13.0

%

当社の携帯電話販売シェア
(2015年度)



※Wi-Fi専用端末を含めています。



1 良好なパートナーシップから 生まれる効果的な販売戦略

私たちは、国内外の主要通信事業者と良好な取引関係を築き
上げています。各事業者からの信頼をベースに、柔軟かつ創造
性あふれる販売戦略を積極的に推進。スマートフォンやタブレ
ットの本格普及等、市場のトレンドに素早く対応し、ユーザー
ニーズにお応えしています。さらに、アクセサリ等の関連商材や
コンテンツ等モバイル端末
に欠かせないラインナップ
を揃え、新たなビジネスモデ
ルの開拓を行い、効果的な
販売戦略を展開できるのも、
私たちの強みといえます。



2 エリア環境に合わせた 魅力的なショップ展開

通信事業者のエリア戦略に合わせ、本社並びに全国の支社・
支店が、地域の実情にフィットした的確なエリアマーケティング
を実施しています。当社のショップコンセプトは大きく分けて、
郊外型と都心型の二つ。企画立案から運営まで各エリア環境
に合わせ、豊富な経験によって培われたプロデュース力を
活用。さらに、「お客様に選
ばれる魅力的なショップ」を
目指し、移転・改装・大型化
などキャリアショップの拡充
を推進しています。



3 多様な商品やサービスのご提案により、 お客様のスマホライフを総合的にサポート

昨今はフィーチャーフォンからスマホへの切り替えのみならず、パソ
コンからタブレットへの移行が進展しています。2015年度は国内
タブレット出荷台数が903万台、2016年度には970万台、
2017年度は1,060万台と初の1,000万台越えが見込まれて
います(株式会社MM総研調べ)。すなわち今後は、スマホとタブ
レットが個人の生活にとどまらず、経済全体をリードしていく「スマ
ホ&タブレットワールド」が現実化していくことが想定されます。
私たちはこのような状況の中、タブレットの機能を具体的に説明し
実際に「体感」していただいたり、フィーチャーフォンとタブレットの
併用やスマホとタブレットの組み合わせなど、お客様のニーズや
ご利用シーンに合わせた活用法を提案させていただきながら、タブ

レットの販売にも積極的に取り組んでいます。また、端末販売に
とどまらず、スマホやタブレット向けの関連商材・サービスも含めた
多様な商品やサービスをご提案およびご提供することによって、
顧客利便性とCS向上に努め、お客様の豊かなスマホライフ実現
を総合的にサポートしています。





営業拠点&販売拠点

Bases for Business & Sales Operations

多彩な販売チャネルで、お客様との
コミュニケーションを大切にしながら、
質の高いサービスを提供

私たちの販売拠点は日本全国をカバーしています。

直営キャリアショップを始め、代理店、お取引先量販店・

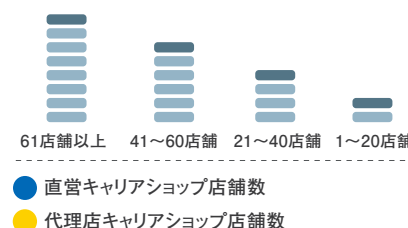
GMS(総合スーパー)といった多様な販売チャネルは、約2,200店舗にも上ります。

その総合力やスケールメリットとともに、当社が大切にしているのが、

お客様との繋がりであるコミュニケーションです。

各々の販売拠点は、人と人とのコミュニケーション発信地。

常に質の高い、丁寧なサービスでお客様をお迎えしています。



1,241

店舗

当社グループ キャリアショップ店舗数
(国内)(2016年3月末現在)



1 高度なノウハウが光る 直営ショップ

豊かな経験を活かした
直営ショップの展開に
注力していく方針で、
「TGアカデミー」等を通
じた独自のプログラム
によって育成されたス
タッフによる充実した
サービスでお客様をお
迎えします。



2 代理店が運営する 店舗にも協力

直営ショップを中心に
構築された携帯電話
ショップ運営のノウハ
ウは、代理店が運営す
る店舗にも活かされて
います。「TG WAY」に基
づくお客様とのコミュ
ニケーションは、全国各
地で展開されています。



支社・支店一覧

本社	〒150-8575 東京都渋谷区恵比寿4-1-18 恵比寿ネオナート14F~18F TEL:03-6409-1111	新潟支店	〒950-0994 新潟県新潟市中央区 上所1-1-24 エヌビル3F TEL:025-247-7077
西日本支社	〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島1-6-20 堂島アバンザ15F TEL:06-4560-6600	長野支店	〒380-0921 長野県長野市栗田991-1 イーストゲート長野ビル6F TEL:026-267-7220
東海支社	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-11-11 名古屋インターシティ6F TEL:052-223-8700	北陸支店	〒920-0031 石川県金沢市岡岡3-1-1 金沢パークビル3F TEL:076-222-3300
九州支社	〒812-0038 福岡県福岡市博多区祇園町7-20 博多祇園センタープレイス10F TEL:092-283-7600	中国支店	〒730-0037 広島県広島市中区中町8-12 広島グリーンビル8F TEL:082-546-2811
北海道支店	〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西8-2 住友商事・フカミヤ大通ビル8F TEL:011-241-2525	四国支店	〒760-0017 香川県高松市番町1-1-5 ニッセイ高松ビル9F TEL:087-811-2361
東北支店	〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2-15-1 ルナール仙台13F TEL:022-713-6001	天閣雅(上海)商貿有限公司	上海市長寧区道義路100号 虹橋上海城A棟2906-10室 200051 TEL:+86-21-6073-0588



ソリューション事業

Enterprise Solution Business

明日の通信ソリューションをクリエイティブに提案

私たちティーガイアは通信事業者の一次代理店として、

すべての主要通信事業者とのパートナーシップ、

市場に対応した多様な商品の提案、

日本全国での営業展開といった3つの特徴を最大限に発揮し、

明日の通信環境をクリエイティブに提案します。

主要取引先通信事業者(サービス提供者)

モバイル事業(法人営業)

NTTドコモ、au(KDDI)、ソフトバンク など

ネットワーク事業

NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズ、
KDDI、ソフトバンク、STNet(四国電力グループ)、
QTN(九州通信ネットワーク) など

セキュリティ対策

お客様ごとの要件にあった

Mobility Management Solutionを提供

現在、スマートフォン・タブレット等のモバイルデバイスは導入期からより密接に業務に結びつく活用期へと入ってきています。それに伴い企業に求められるManagementの領域は確実に広がっています。高度なセキュリティの担保とユーザビリティの両立が導入を成功に導くキープポイントです。当社はお客様への多種多様な提案活動を通じて得た知見と新たなソリューションのトレンド予測を元に最適なセキュリティ及びマネジメントソリューションの提案をいたします。

業務効率化

クラウドPBXで経費削減とスマートフォン内線化

PBXの導入は不要で初期導入コストを抑えるだけでなく、スマートフォンに内線機能を追加しビジネスフォンとして使うことで、オフィスの固定電話機を最低限の台数としコストを削減することも可能です。又、クラウドサービスの為、オフィスのレイアウト変更にもともなう各種設定も保守会社を利用せず遠隔で簡単に依頼ができ運用効率も向上します。

他の事業会社との連携強化

日本ワムネット社の「GigaCC」で
ビジネスのスピードアップをサポート



当社の連結子会社日本ワムネット社は、法人顧客向けにクラウドベースで大容量データの伝送や共有サービス等を提供する、クラウドサービス・プロバイダーです。主力サービス「GigaCC」は、セキュリティを担保しつつ社内コミュニケーションを促進する業界トップクラスのオンラインストレージサービスとして、多数の法人顧客に採用いただいています。

業界対応型ソリューション事業

**学習塾大手「ウィザス」と業務提携し、
教育用タブレットの販売を開始**

ティーガイアは学習塾「第一ゼミナール」を運営する株式会社ウィザスと資本・業務提携しました。ウィザス子会社で、全国の学習塾2,000教室に教育コンテンツの販売を行う株式会社SRJを通じ、タブレットと通信回線の提供を進めていくことで、教育業界へのタブレットを使った授業運営の普及を図ります。更に、医療・介護分野などのICTの利活用が期待される業界にもタブレットとサービスを組み合わせたワンストップサービスを提供していくことを計画しています。



約 1,200

社

movino star加入状況
(2015年度)

1 端末・回線の提供＋ 顧客ニーズに合わせた最適な 運用プラン・ソリューションを提供

企業にとって携帯電話やスマートフォン、タブレット等は、極めて重要な情報資産でありながら、サービス内容が益々高度化および多様化し、その適切な運用が大きな課題となっています。ソリューション事業本部では、そのような課題に対して、端末・回線の提供から『管理・運用』、『業務効率化』、『セキュリティ対策』に役立つ課題解決ツールの提供まで顧客ニーズに合わせた最適な運用プランやソリューションをご提案します。

2 通信一括管理サービス **movino star** 「movino star」は管理・運用・精算の トータルプラットフォーム

スマートフォンやタブレット等の急速な普及により、通信デバイスは多様化の一途をたどっています。このような環境下、クラウドサービス「movino star(モビノスター)」は、法人顧客で活用される様々な通信デバイス管理、MDM等のライセンス管理、固定電話管理まで、幅広い管理と運用を実現し、コスト削減を実現します。さらに、当社のスマートサポートサービスと合わせることで、より効果的、かつ総合的にお客様の業務効率向上とコスト削減を実現します。

3 「T-GAIA Smart SUPPORT」で スマートフォン・タブレット・PCの フル活用を徹底サポート

法人顧客のニーズに合わせたソリューションパッケージ「T-GAIA Smart SUPPORT」を提供することにより、スマートフォン・タブレット・PCといったデバイスの導入時から運用管理まで、法人顧客をワンストップでサポートします。

▼T-GAIA Smart SUPPORTが提供する4つのソリューション

ヘルプデスク

デバイスをご利用の従業員様からのお問合せ対応を企業管理者様に代わり行います。

セキュリティデスク

デバイスの盗難・紛失時対応として24時間365日遠隔でデバイスロックやワイプ(情報削除)をお客様に代わり行います。

マスタ管理サービス

movino starをはじめ、ご利用のMDMやEMMなどのマスタ管理業務を代行します。

キittingサービス

デバイスを納品後すぐにご利用いただけるよう、お客様毎の個別設定をします。

法人顧客を
総合的に
サポート

導入時には

- ▶ デバイス(OS)の選択ポイント
- ▶ セキュリティツールの選択ポイント
- ▶ 運用ポリシー設定
- ▶ 通信サービス選定
- ▶ などをアドバイスします。

運用時には

- ▶ ご利用者様からのデバイス操作問合せ
- ▶ セキュリティポリシーに沿った運用代行
- ▶ デバイス管理運用代行
- ▶ デバイス故障対応
- ▶ などを手厚くサポートいたします。

ネットワーク事業

豊かなネットワーク環境づくりに貢献

ネットワーク事業の中核を担っているのは、光ファイバー回線を主軸とするブロードバンド回線の普及・拡大です。日本全国において有力代理店の開拓、育成、様々な新たな販売チャネルの拡充など更なる強力な販売網の構築に取り組んでいます。また、映像系サービスをはじめとする様々なコンテンツサービスの取扱い、機器等をはじめとする組み合わせ商材の拡充など市場に対応したサービスの提供、利用シーンの提案、様々な業種とのアライアンスによる新たな市場の創出、法人市場の取り込み等販売戦略の多様化も積極的に推進していきます。

情報通信の可能性を広げる次世代ネットワークによって、ビジネスモデルは大きく変わろうとしています。Wi-Fiの普及によるタブレットの本格的な導入を踏まえ、デバイスのレンタルやライフサイクルマネジメントなど新しいサービスの提案にも積極的に挑戦し、未来に向けて豊かなネットワーク環境づくりに貢献していきます。

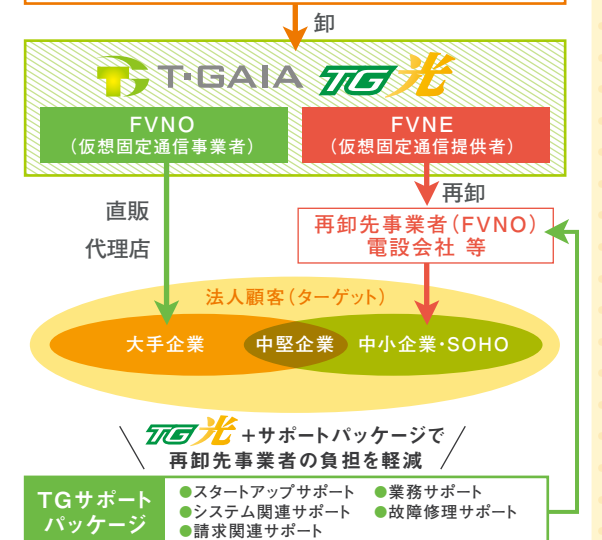


「TG光」とは、NTT東西が提供している光アクセスサービスを活用し、ティーガイアのオリジナルモデルとして、お客様に速度・品質を変えず低価格で提供しているサービスです。新たに法人向けFVNE事業に参入し、「TG光サポートパッケージ」の提供により、再卸先事業者(FVNO)の負担を軽減し早期参入支援を積極的に実施しています。

TG光(法人向け光アクセスサービス)

- 2015年4月 法人向け光アクセスサービス「TG光」の提供を開始
- 2016年1月 「TG光」の再卸事業および「TG光サポートパッケージ」の提供を開始

NTT東西(インフラ提供・保守、開通工事、故障修理等)



光コラボレーション事業への早期参入を支援

詳しくはWEBサイトをご覧ください。http://www.tghikari.com/



T-GAIA Corporate Profile 2016 10



海外事業

Overseas Business Initiatives

世界最大の携帯電話マーケットで スマホワールドを展開

中国では、携帯電話会社が競ってLTEサービスを展開し始めています。
また、MVNOによる新たな携帯電話サービスも誕生し、
お客様の獲得競争が益々激しくなっています。
お客様の選択肢が増える中で、天閣雅(上海)商貿有限公司では、
スマートフォンを中心とした新たなライフスタイルの提案や
サービスを積極的に展開し、
中国に根ざした事業展開を行っています。



教育・研修

Training & Education

独自の社内教育・研修機関を開校し、 現場力をさらに強化



1 「TGアカデミー」の 教育・研修プログラム

当社は2012年4月に「TGアカデミー」を開校し、販売スタッフの
社内教育・研修に注力してきました。TGアカデミーでは販売
スタッフの「現場力」を強化し、「販売品質の向上」を通じて、より
一層のCS(顧客満足度)を高めるべく、日々活動を行っています。
2016年3月末現在、講師とSV(スーパーバイザー)、ショップ
トレーナーを含めて355名規模の体制となっており、販売スタッフ
の経験年数やCDP(経歴開発計画)等に即した豊富な研修
プログラムによる社員教育を通じて、従業員のスキルアップや

キャリア形成を支援しております。さらに、全国の拠点で採用され
た新人スタッフの集合研修を実施するなど、早期戦力化とモチ
ベーションアップに向けた取り組みも行なっております。また、
全国のキャリアショップの店長を対象にした「店長研修」や量販
店のラウンダー*向けの「ラウンダー研修」等、職種に沿った
研修制度も拡充しており、研修中に販売スタッフとして重要な
心得である「TG WAY」の浸透を図ることによって、当社の販売
業務の社会的意義等について、全販売スタッフが共通認識を
持つようにしております。

※携帯電話を販売している家電量販店や総合スーパー内の携帯電話コーナーを巡回し、
販促物の補充・展開、売場作り、情報収集等を行い、販売店をフォローする業務。

7

店舗

当社グループ
チャイナユニコムショップ店舗数
(2016年6月末現在)



シンガポール国内
ギフトカード
取扱高推移

2014年 約5倍 2015年



中国での事業展開 SHOP事業

「チャイナユニコム」の戦略代理店として
2016年6月末現在で計7店舗の「チャイナ
ユニコム(中国聯通)ショップ」を運営してい
ます。SSIMやスマートフォンに加え、タブレット
や関連商材を専門店並みに取り揃え、付加
価値の高いSHOP運営を行っています。また、
外国語が堪能なスタッフも抱え、高い
サービスレベルを提供しています。

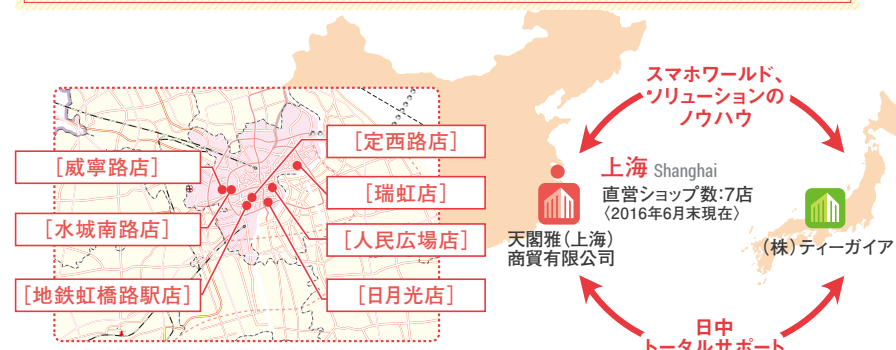
中国での事業展開 ソリューション事業

中国に進出している日
系企業を中心に、携
帯電話にまつわる全
ての業務を受託する
「サポートデスクサー
ビス」を展開しています。



シンガポールでの事業展開 決済サービス事業

2013年11月にシンガポールに現地法人
「T-GAIA Asia Pacific Pte. Ltd.」を設立。
シンガポール全土においてギフトカードの販売
を開始しました。国民1人当たりの所得がアジ
アで最も高い国ということもあり、おかげ様で
順調に販売を伸ばしています。



2 キャリアデザイン・アカデミー

近年、スマートフォンやタブレット化が進み、携帯電話販売店
及び販売スタッフには、従来の接客力、商品・サービス知識は
勿論、より高度な説明力・提案力に加え、迅速なお客様対応を
図る上で不可欠な、店舗オペレーションを始めとする組織運営
力が強く求められています。一方、携帯電話販売業界のみならず、
あらゆる業界において会社成長の鍵である「現場力」を強化
する為の人材投資意欲が高まってきております。このような環
境下、私たちが携帯電話販売を通じて培った現場力向上の為の
ノウハウが、業界内外の皆様にご活用いただけるのではないかと
考え、2015年4月にジェイコム(株)との共同出資により、
TGアカデミーを進化・発展させ、(株)キャリアデザイン・アカデ
ミーを設立いたしました。これまで蓄積してきたノウハウと実績
に基づく高品質かつ実効性の高い教育・研修プログラムの提供
を通じて、携帯電話販売業界を始めとするリテールビジネスに
おいて、高い意識とスキルを持つ人財を創出してまいります。



コーポレートマーク
について

コーポレートマークはコンパスとダイヤモンドをイメージして
おり、お客様のキャリア形成のコンパスとしての役割を私たちが
担い、ダイヤモンドのような輝きのある社会生活を応援していく
という意味を込めています。

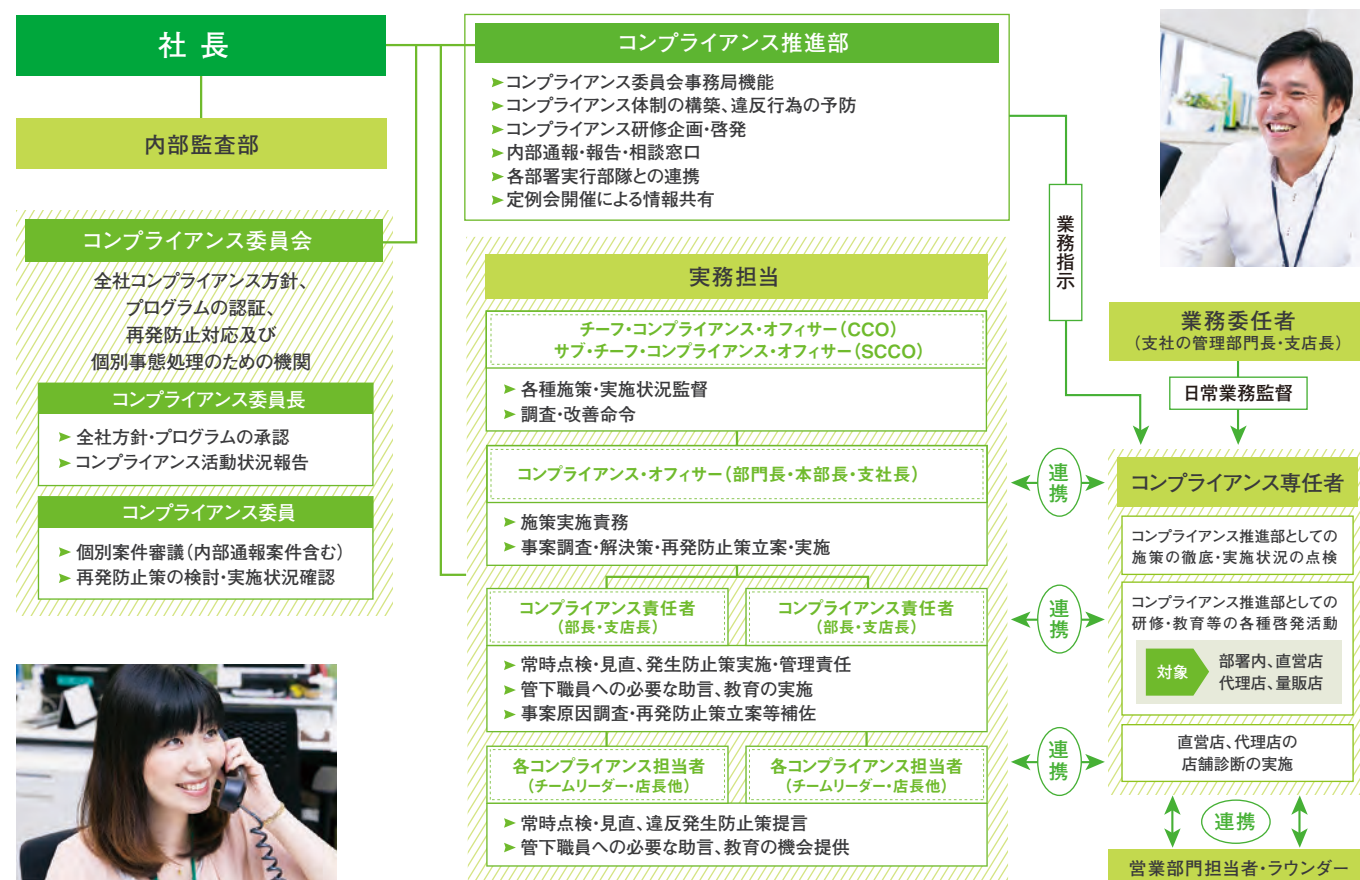
コンプライアンス体制を強化し、 社内啓発活動を推進

当社グループは、「コンプライアンス」を業務遂行上の最重要課題のひとつとして位置づけ、通常業務のライン以外に、チーフコンプライアンス・オフィサー（CCO）を委員長とする「コンプライアンス委員会」においてコンプライアンスに関わる諸問題を討議し改善活動に繋げています。コンプライアンスの常設推進組織として設置した社長直轄のコンプライアンス推進部に加えて、コンプライアンス専任者を各拠点に配置することにより、更なるコンプライアンス体制の整備・強化と社内啓発活動等を通じたコンプ

ライアンス意識の維持・向上を図っております。当社グループは「コンプライアンス規程」を制定し、「コンプライアンスマニュアル」を配布・教育することで、全役職員に対してコンプライアンスに関する当社の指針を示しております。また、コンプライアンス問題及びリスク情報の早期把握のために従業員の相談窓口として、社内窓口、社外組織、弁護士事務所等、コンプライアンスに関する報告・相談ルートを複数設置しております。



コンプライアンス体制図



株式会社ティーガイアは、2011年7月7日に
一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）より
プライバシーマークを認定取得いたしました。



認定番号
第10580069(03)号

プライバシーマーク制度は、日本工業規格「JISQ15001個人情報保護マネジメントシステム—要求事項」に適合して、個人情報について適切な保護措置を講ずる体制を整備している事業者等を認定して、その旨を示すプライバシーマークを付与し、事業活動に関してプライバシーマークの使用を認める制度です。取引

先・顧客等に対する信用拡大、従業員の意識向上といったメリットが期待出来る一方で、よりレベルの高い個人情報保護に取り組んでいく大きな責任が求められます。

当社は個人情報の取扱いに関する適正な運用と更なる改善に向けて取り組んでまいります。



**強固なガバナンス体制の下、
各ステークホルダーと円滑な関係を構築**

コーポレート・ガバナンス基本方針

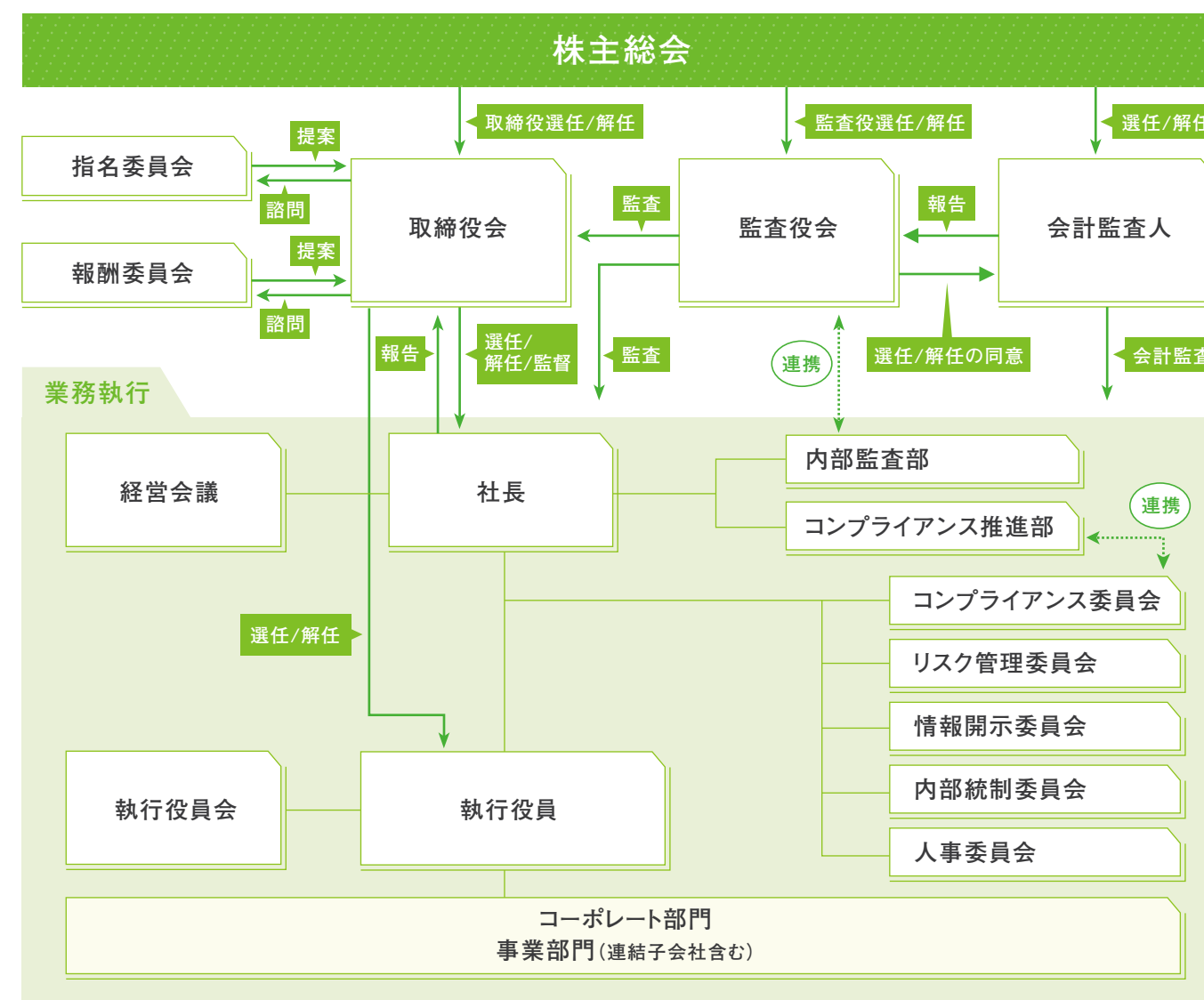
●コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社は、コーポレート・ガバナンスを企業活動を律する枠組みとして捉え、株主の権利・利益が守られ、平等に保障されることが重要であると考えております。加えて、顧客、取引先、従業員、地域社会等、株主以外のステークホルダーに対してもそれぞれの権利・利益の尊重と円滑な関係の構築を果たしていく必要があると考え

ております。また、より良いガバナンス体制を構築・維持しつつ、事業環境の遂行に努めることが社会における企業としての使命であるとの認識の下、「経営の透明性の確保」および「企業価値の保全と向上」の両面から、制度的枠組を整えるとともに実効を上げるべく、日常活動を推進しております。



コーポレート・ガバナンス体制図

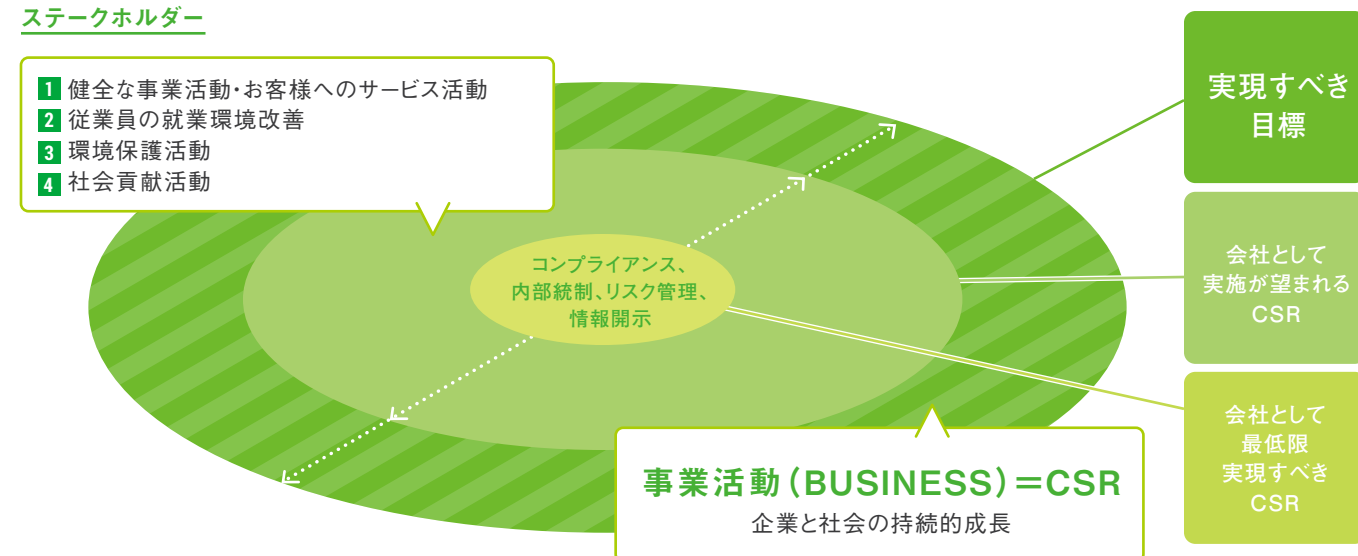




企業と社会の持続的成長を目指し、 幅広い事業活動を展開

企業として最低限実施すべきコンプライアンスや内部統制、リスク管理、情報開示等のCSRにとどまらず、健全な事業活動やお客様へのサービス活動、従業員の就業環境改善、環境保護活動、社会貢献活動等も推進し、「事業活動＝CSR」との認識の下、様々なステークホルダーを視野に入れつつ、「企業と社会の持続的成長」の実現を目指しております。

ステークホルダー



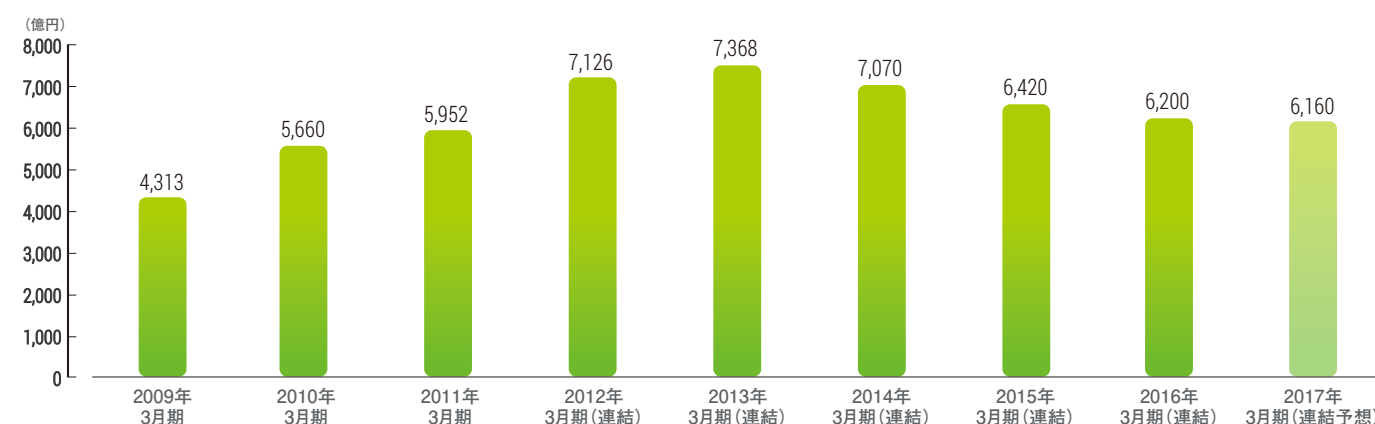
現在までの主な活動内容

日本赤十字社の血液事業に対し、積極的に献血活動を実施 日本赤十字社 Japanese Red Cross Society 提供：日本赤十字社	NPO法人 TABLE FOR TWO Int'lに賛同し、「CUP FOR TWO」活動を展開 TABLE FOR TWO 提供：NPO法人 TABLE FOR TWO International	公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会「JPSAオフィシャルサポーター」 JPSA Japanese Paralympic Association 提供：公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会	当社員 増本 円 ●2016年4月 第27回日本パラ陸上競技選手権大会兼 リオ2016パラリンピック選手選考会(鳥取) (女子100m走) 出場 ●2016年6月 2016ジャパンパラ陸上競技大会兼 リオ2016パラリンピック最終選手選考会(新潟) (女子100m走) 出場 当社は、女子社員の登用を含めたダイバーシティを推進しております。
恵比寿本社ビル周辺の清掃活動を実施 恵比寿本社ビル周辺清掃活動	メセナ(文化支援)活動の一環として、「日本フィルハーモニー交響楽団」を後援 人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。 JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 提供：日本フィルハーモニー交響楽団	公益財団法人アイメイト協会 サポート会員 Eye mates 提供：公益財団法人アイメイト協会	



収益力・競争力の強化とともに、 経営資源の最適化を図る

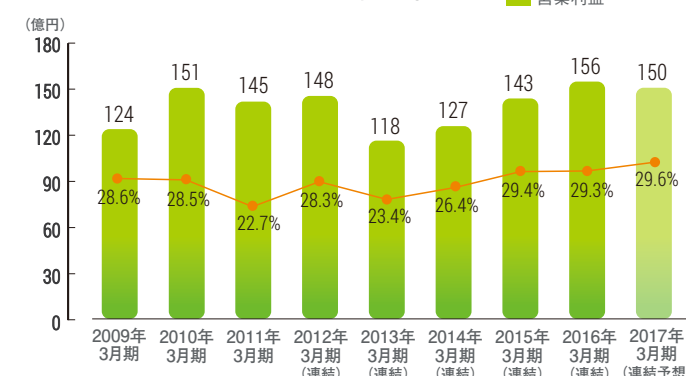
売上推移 / Longitudinal Data on Net Sales



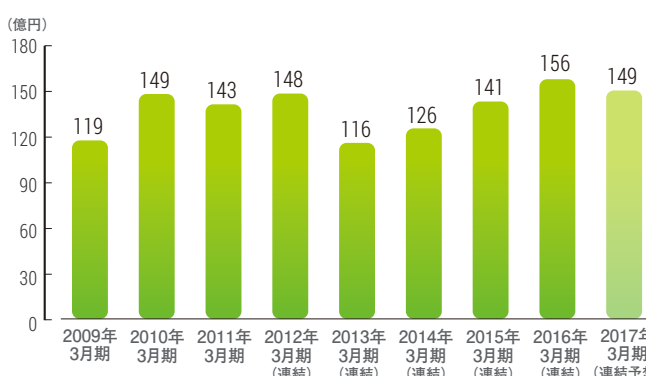
注)2008年10月1日付で株式会社テレパルクと株式会社エム・エス・コミュニケーションズが合併し、商号を株式会社ティーガイアに変更いたしました。従いまして2009年3月期の売上は、株式会社テレパルクの第2四半期累計期間業績に株式会社ティーガイアの下期業績を合算したものとなっております。

注)2011年12月1日付の(株)TG宮崎の子会社化に伴い、2012年3月期第3四半期より連結決算に移行しております。

ROE・営業利益推移 / ROE & Operating Income

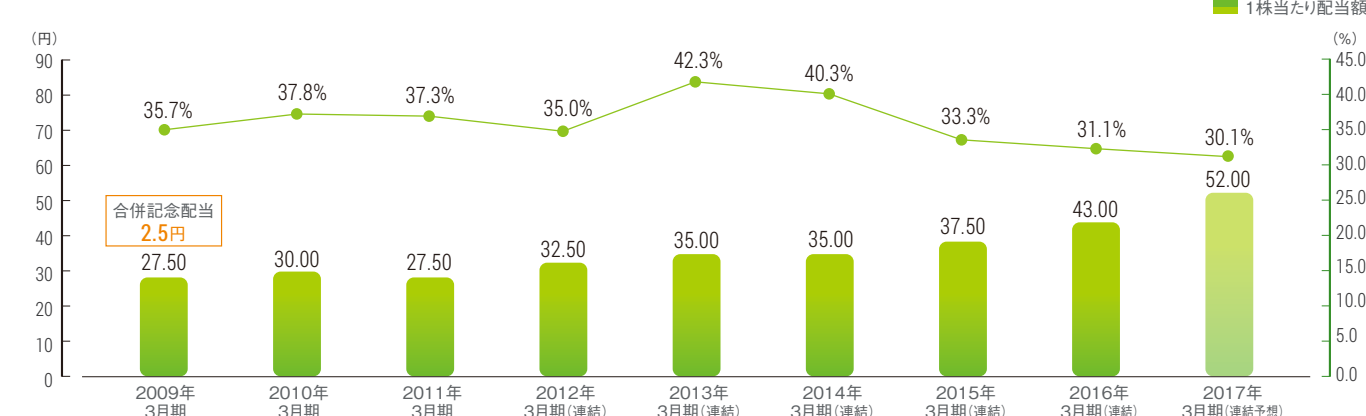


経常利益推移 / Ordinary Income



注)2011年12月1日付の(株)TG宮崎の子会社化に伴い、2012年3月期第3四半期より連結決算に移行しておりますが、2012年3月期および2013年3月期の業績に与える影響は軽微であるため、2011年3月期以前につきましては、参考情報として単体数値を記載しております。

配当推移 / Transition of Dividend



注)2017年3月期(予想)の配当性向は2017年3月期末における期中平均株式数(予想)に基づき算出しております。



全社員がひとつになり、同じ志をもつために

▶ 社名の由来 / Origin of the Corporate Name

社名には、「明日(未来)に向かって誠実に挑戦し、全世界の人々の生命を育む、地球のような雄大な企業を目指す」という意味が込められています。この由来は、企業理念にも反映されています。

TOMORROW
「明日」

+

GAIA

ギリシャ神話の大地の女神」を語源とし、「ひとつの巨大な生命体として考えられた地球」を表しています。

▶ コーポレートマークについて / About the Corporate Mark

T-GAIAのコーポレートマークは、頭文字「TとG」をモチーフにデザインされた未来的で斬新なマークです。光輝く「T」を核としてそこから広がるダイナミックな「G」は若く力強い「行動力」と「勢い」を強調しており、未来に向かって挑戦し続ける「積極性」と「革新性」を表しています。ダイナミックでスピード感溢れるこのマークは、急速に変化する社会の中で常に強いリーダーシップをとり、世界を牽引していく姿をイメージしています。



ダイバーシティ推進への取り組み

Human Resource Diversity

当社では携帯電話やスマートフォンを始め関連商品やサービスを様々なお客様へご提案・提供しており、取り扱い商品やサービスは日々多様化・高度化しています。このような環境の中、当社はそれぞれのお客様のニーズに対応するため、サービスを提供する社員の多様性を尊重するとともに推進するべく、ダイバーシティ推進に積極的に取り組んでいます。

女性活躍推進

男女問わず、当社の社員がキャリアを積み活躍できる組織づくりを目指して、女性活躍推進(ポジティブアクション)に力を入れています。

◆育児支援及びキャリア支援

出産後も育児と仕事を両立し、さらにキャリアアップを目指せるよう、育児支援及び女性のキャリア支援に積極的に取り組んでいます。

2013年 女性活躍推進プロジェクトチーム 発足

【育児支援】

- 育児休業期間の延長(最大子どもが2歳の年度末に達するまで)
- 育児短時間勤務の取得期間の延長(子どもが小学校3年生の年度末に達するまで)
- 育児短時間勤務を、5時間、6時間、7時間の3コース制へ変更
- 育児中の販売職社員でフルタイム勤務を選択した社員へ支援金の支給

【キャリア支援】

- 管理的役割を担う女性社員の育成を目的とした『女性管理職育成プログラム』の実施(3ヵ年計画)
- ジョブ・リターン制度の導入(出産・育児・介護等、家庭の事情により退職した社員の再雇用制度)
- 育児休業中の社員を対象とした情報交換会の実施

障がい者雇用

さまざまな障がい(身体・精神・発達・知的)をお持ちの方が、それぞれの能力や適性を活かして、社員向けマッサージルームでのヘルスキーパーや、本社、支社、支店での営業、事務、携帯電話ショップでも活躍しています。また、長く働いていただくために、職場環境の整備やその他の配慮を行なっています。

【会社の施策一例】

障がいの状況に応じ、短時間(6h/日〜)での勤務。

人事担当者との定期的な面談を実施し、業務上の悩みを軽減する。

障がい者支援団体との連携による情報共有を行ない、就労継続へ繋げる。

障がい者社員同士の交流会や昼食会を実施し、仲間意識の醸成に努める。

今後も当社での仕事を通して、自己実現を図ることができるよう、就労機会を提供してまいります。

設立8周年を迎え、新たなステージへ

社 名

株式会社ティーガイア(T-Gaia Corporation)
東京証券取引所市場第1部上場
(証券コード3738)

所 在 地

【本社】〒150-8575 東京都渋谷区恵比寿4-1-18
恵比寿ネオナート14~18F

資 本 金

3,154百万円

設 立

1992年2月

主 要 株 主

住友商事株式会社

取締役・監査役

代表取締役社長	澁谷 年史
取締役 副社長執行役員	片山 文平
取締役 副社長執行役員	金治 伸隆
取締役 副社長執行役員	多田 総一郎
取締役 専務執行役員	近田 剛
取締役	小池 浩之
取締役	福岡 徹
取締役(社外取締役)	新 将命
取締役(社外取締役)	浅羽 登志也
取締役(社外取締役)	出口 恭子
常勤監査役	奥谷 直也
常勤監査役	橋本 良
監査役(社外監査役)	松岡 幸秀
監査役(社外監査役)	蒲 俊郎

事 業 内 容

- (1) 携帯電話等の販売及び代理店業務
- (2) ソリューション、ブロードバンド等通信サービスの販売取次業務
- (3) 決済サービスその他新規事業、海外事業

販 売 地 域

日本全国、中国(上海)、シンガポール

従 業 員 数

4,395名(2016年4月1日現在)

主要取引銀行

みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、
三井住友銀行、三菱UFJ信託銀行、
三井住友信託銀行(※銀行コード順)

(2016年6月22日現在)



澁谷 年史
代表取締役社長



▶ 沿革 / Corporate History



2008年10月1日
株式会社ティーガイア誕生

2008年10月

株式会社エム・エス・コミュニケーションズと
株式会社テレパークの対等合併により
「株式会社ティーガイア」設立

2009年1月

東京都渋谷区恵比寿に
本社社屋を移転

2010年9月

チャイナユニコムショップ
1号店「水城南路店」を
上海市西エリアにオープン

2010年8月

中国聯合網絡通信有限公司(チャイナユニコム上
海市会社)と代理店契約を締結し、上海市に海外
子会社「天閣雅(上海)商貿有限公司」を設立

2011年12月

株式会社TG宮崎を
連結子会社化

2011年6月

ギフトカードを活用した
「カードモールビジネス」
を開始

2012年11月

スマートフォン向け
アクセサリショップ
「Smart Labo」の展開を開始

2012年4月

社内教育・研修機関
「TGアカデミー」を開校

2014年3月

日本ワムネット
株式会社を
連結子会社化

2013年11月

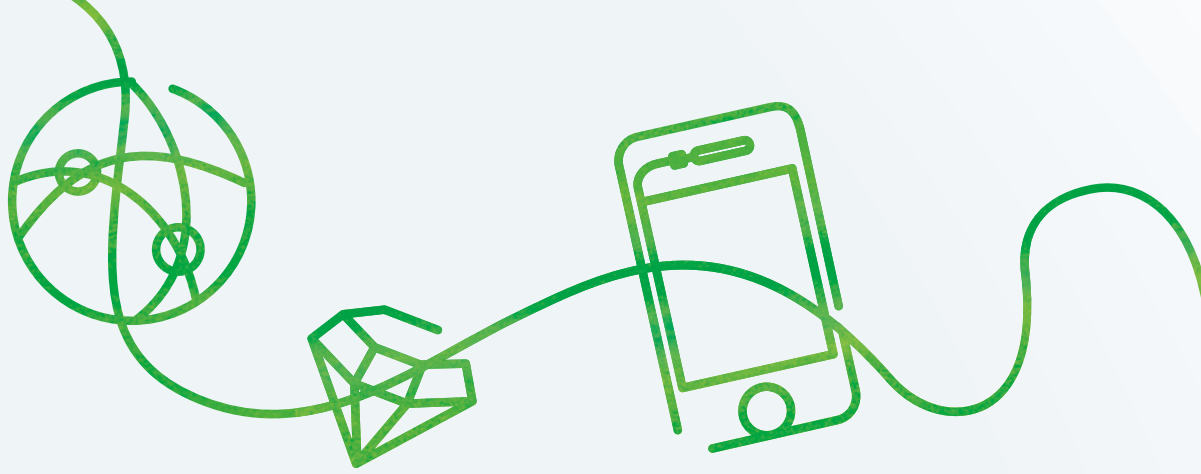
シンガポールに連結子会社
T-GAIA Asia Pacific Pte. Ltd.
を設立

2015年4月

キャリアデザイン・
アカデミー設立

2016年3月

株式会社SRJに
40%出資



株式会社 ティーガイア

〒150-8575 東京都渋谷区恵比寿4-1-18
恵比寿ネオナート14～18F
<http://www.t-gaia.co.jp>

